

あけびだより

No. 149

2017年3月1日発行

URL <http://www.akebi.or.jp/>

平成29年3月



絵手紙教室

岡野悦子 氏

必要とする者が自ら行動する

多くの方々の暖かなご支援を受け『あけびの里』の入所が始まります。入所される方々はどのような思いで決められたのか、きっと前向きに毎日をすごされることでしょう。『あけびの里』を少し離れてみてみますと、7年前リハビリテーション西播磨病院で「短期集中入院リハ」を横山院長(当時)に提案し、初めて取組んだ時と少し重なるのです。ここに来るまで、頭の中で思い描く「終の棲家」の形がどんどん変わっていきました。が、それだけ症状に変化があるということなのでしょう。ただ一点変わらないのはピアであるということです。平成24年全国大会が広島で開催された時、(あけびだよりNo93の一面) 第三分科会のテーマ「患者と家族のより良い生活環境実現のために」と生活環境のことが取り上げられていました。

人間を取巻く環境には、自然、社会、政治、医療、介護などがある。そして環境が人の生活のQOLや人生に大きな影響を与えることは間違いない。また環境は個人の努力だけでは変えられないし健常者・障害者・難病患者などその人の状態によっては必要とする環境が違う。

必要な環境を整えるには、必要とする者が自ら働きかけて何が必要なのかを訴え行動しなくては変わらない。

しかしもっとも身近な環境である家族という共同体の問題が後回しになってきた様に感じる。

———中略———

体のケアだけでなく、ふれあい方や心のケアの必要性である。身近であるだけに感情やそれまでの人生の積み重ねがあり素直になりにくい。しかしPD病患者と家族は、それをクリアしなくては、共に明るく楽しく前向きに生きる人生設計が作れない。確かにプライベートな問題があって他人が関わりにくい、PDの患者・家族には死を迎えるまでの長い闘い、介護の道がある。少しでも家族という共同体の環境が良くなるように外堀を埋める活動はできないものだろうか。(広島大会第三分科会分科会資料より)

現在パーキンソン病の治療として ①服薬 ②リハビリ ③環境整備 と言われています。

認定特定非営利活動法人あけび

グループリビングあけびの里

TEL 079-262-6707 FAX 079-262-6703

訪問看護ステーションあけび

TEL 079-262-6708 FAX 079-262-6703

訪問介護ステーションあけび

TEL 079-262-6702 FAX 079-262-6703

〒672-8064 姫路市飾磨区細江473-10

通所介護施設デイサービスあけびの実

〒670-0804 姫路市保城363番地の3

TEL 079-280-6931 FAX 079-280-6932

通所介護施設デイサービスあけびの輪

〒670-0952 姫路市南条1丁目101-1

TEL079-284-0055 FAX079-284-0056

NPO法人あけび 事務所

〒670-0948 姫路市北条宮の町215番地

TEL 079-287-1025 FAX 079-287-1026

Mail: day@akebi.or.jp

〒672-8064 姫路市飾磨区細江473-10

TEL 079-262-6702 FAX 079-262-6703

あけびの実



節



日常生活



女性だけで面子がそろ
うようになりました。



仲良しさん。こんな休み
方もありますよ。里に行っ
たら泊めてねと言って今
から練習です。

梅見



梅が満開との事で普段お出かけされな
い方も外出されました。神社で輪の方
と一緒に久しぶりに出合わせ、満
面の笑顔のお出かけになりました。



今月はゲームを色々楽しみました。2人の
ペアとなり協力してタオルの中に入ったお手
玉を点数の多いところへ投げる、どれだけ高
く積み上げるかなどですが、気が付けば闘志
満々で頑張られています。



訪問看護ステーションあけび

〒672-8064 姫路市飾磨区細江473-10
TEL 079-262-6708 FAX 079-262-6703

訪問介護ステーションあけび

〒672-8064 姫路市飾磨区細江473-10
TEL 079-262-6702 FAX 079-262-6703

事務所移転のお知らせ

永らくお世話になりました北条の“あけび”
を3月の末で閉鎖いたします。移転先は、下記
のとおりです

〒672-8064 姫路市飾磨区細江473-10
TEL 079-262-6702 FAX 079-262-6703



2月1日開所して1ヶ月が経過しました。現在7名
の方の訪問に行かせて頂いています。内容は、状態
観察・日常生活の援助・服薬管理・身体リハビリ・
口腔リハビリ・排便コントロール等です。ご用があ
りましたら近くのスタッフに声掛けして下さい、ご
利用相談に伺います。よろしくお願いいたします。

分



あけびの輪



ボランティアさんのお手伝いも頂きながら、毎年恒例の長巻きずしに挑戦しました。ワークが2月に閉鎖する事もあり一緒に楽しみました。大きさがばらばらでネタも無いのもありましたが5mの巻き寿司が完成しました。その後豆まきをしましたが、ストレス発散には最適です。

梅見



誕生会



曾根神社に散歩を兼ね、梅はどれだけ咲いているかを確認してきました。見頃は3月の初めようです

どちのみグループ8人による大正琴とハーモニカを使い懐かしい曲を演奏して頂きました。大正琴によるハッピーバスターに感動されていました。

嚙下指導

杉下先生による嚙下指導を受けられました。やはり飲み込むということは大切なことです。飲み込が悪くなった、よだれが多いなど気になることがあればご相談下さい



グループリビングあけびの里

〒672-8064 姫路市飾磨区細江473-10
TEL 079-262-6707 FAX 079-262-6703



「あけびの里」は改修工事がほぼ終了し、入居していただくための準備が整いました。現在は申し込みを受け付けながら、希望者(家族)さん達と一緒に入居手続きや部屋の選定などを進めています。開所式前には内覧会を行いたいと考えていますが、現地の見学はいつでも可能です。お気軽にスタッフにお尋ね下さい。



内覧会 3月16日(木) 17日(金) 随時
開所式 3月19日(日) 10:00~
開所式はお申し込みが必要です

ワークハウスあけび



ワークハウスあけびの卒業式。ボランティアさんが駆けつけて下さり、たくさんのご馳走で、お別れ会をすることが出来ました。

パーキンソン病患者さん達の居場所作りとして始まった「あけび」の原点だった「ワークハウスあけび」が、平成28年度をもちまして幕を閉じる事になりました。所員さんは「ラーフ・ウッド」さんや「菜の花」さんに、それぞれ移籍することが出来ました。体調が整わず自宅待機中の方もあられます。毎日明るくイキイキとお仕事されてた所員さん達の事を思うと寂しい気持ちはありますが、それぞれに新しい作業所で頑張られると思います。私にとってはワークでの5年間は宝物になりました。これまでワークに色々な形で協力して下さいましたボランティアさんを始め、多くの方々にあけびだよりを通じて心より御礼を申し上げます。ありがとうございました。

松本 ひとみ

あっという間の2年間でした。ワークの所員さん達はそれぞれに個性があり、トラブルになることもありましたが、なぜか常に笑いがありました。その笑い笑顔の中で働くことがとても楽しかったです。私は所員さん6名と共に他の事業所に移りますが、あけびの時と同じように笑い山盛りで今後とも支援し続けていきたいと思っています。あけびに関わる皆さん2年間お世話になりました。

三木 知子

お願い



昨年の賛助会員のご協力のお願いは、「認定NPO法人」の申請を行なう為に3口からと言う本当に無理なお願いだったにも関わらず、多くの方が3,000円以上して下さい、絶対基準

であった3,000円以上100人というハードルを優にクリアすることが出来ました。本当にありがとうございました。認定NPOはあけび便り1月号でお知らせしましたように1月13日付けて承認されました。併せて損保ジャパンから取得に対する助成金を頂くことも出来ました。今年も引き続き、賛助会費のご協力を宜しくお願い致します。領収書につきましては決められたものを発行いたします。来年の確定申告の折にお使いいただけます。

同封の振り込み用紙にお名前等ご記入頂き、郵便局から振込みいただければ幸いです。

お知らせ

医療相談会

宇多野病院 水田英二先生

日時：3月19日 [日] 13:00～

場所：あけびの里

申し込みが必要です。

tel1079-287-1025 fax079-287-1026

全国パーキンソン病友の会兵庫県支部 姫路ブロック

学習会&新年会

29年度の新春に予定していましたが大雪のため中止となり、大変残念に思っていました。2月交流会に、27名の参加で開催することが出来ました。“あけび”特製のランチ(佐古田先生も大絶賛)を美味しく頂き、近況報告をしながら、今年もここに集えたことを喜び合いました。学習会は、佐古田先生(刀根山病院院長)



の光療法についてです。膝を突き合わせて、表情を確認しながら、話を進めて下さいました。主な点は、食事と睡眠の大切さです。口に入れる物の大切さ(極力添加物の少ないもの、発酵食品を多くとること)また、神経の病気は寝ることが一番大事。紫外線をカットした光を浴びることで体内リズムを正常化し、体全体の調子を整えて行くのです。パーキンソン病だけにとどまらず、体のいろんなところで、改善されてくるのを確認できるでしょう。(山本きみ子)



「卓球クラブ」
3月の練習日

3月7日(火) 3月14日(火)

場所：ルネス花北体育館
持物：上靴・ラケット

連絡は(287-1025)